

搬入経路確認詳細について

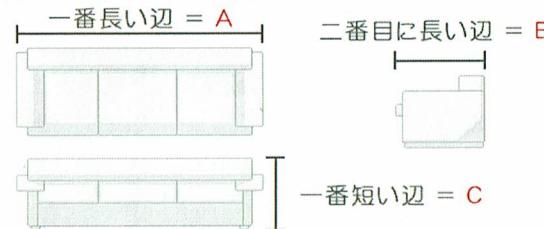
■ 基本サイズ

重要なのは家具の「一番長い辺=A」と「一番短い辺=C」です。

搬入時の入口付近や通路は、基本的にはA以上の高さが、通路幅はC以上ないと搬入できないことがあります。

ただし、場合によっては斜めに傾けたりすることにより搬入できる場合もあるので、その際はBも含めて総合的に判断を行なう。

※実際のサイズと梱包サイズは異なるので要注意。それぞれの辺が5~10cm程大きくなります。



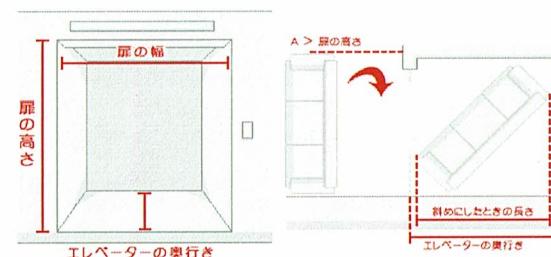
■ エレベーター（EV）

エレベーターは、扉の高さ・幅、エレベーター内の高さと奥行きの4点を測ります。

家具のAが扉の高さより小さく、Cが扉の幅より小さく、かつBが奥行きより小さいことが基準条件になります。

ただし、場合によっては斜めに傾けたりすることにより搬入できる場合もあるので、その際は総合的に判断を行なう。

厚みの無いものは対角線上に入れれば収まる場合もあります。



■ 玄関・扉

玄関で重要なのは玄関の幅です。

扉を開いたときの内側を測ってください。基本的にはC以上いれば搬入できます。

通路が玄関に対して直角に走っている場合や、玄関をはいってすぐ壁などの場合はEVのときと同様に立てて搬入します。

扉の高さに注意してください。玄関に入った後の段差の高さも要注意です。



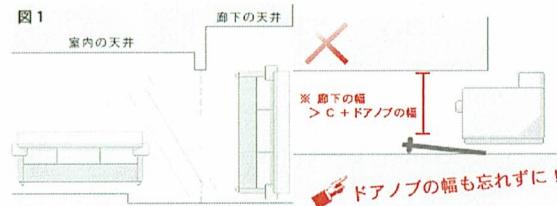
■廊下

廊下は住宅の構造上、天井が低いことがよくあります。

Aよりも天井のほうが低い場合は「図1」のようにして横にして横にしてはこびます。廊下の幅がC以上あれば問題ありません。

曲がり角のある廊下の場合は家具を立てて動かす必要があるので天井高が重要です。

廊下や通路では照明やドアノブなどにも要注意が必要です。



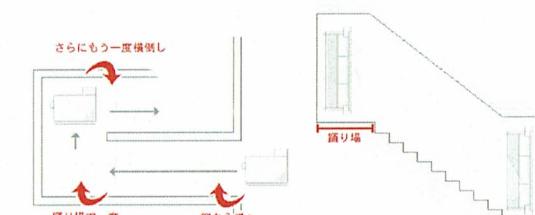
■階段

最大の難関が階段です。

一直線の階段は問題ありませんが、折り返しのある階段の場合は搬入が困難になります。

「階段と天井の高さ」「踊り場の奥行き」「踊り場の高さ」など、様々な要素が複雑にかかわり、踊り場の天井や床面積が極端に小さい場合は運べないことがあります。

階段の内側に手摺り・照明がついている場合にも要注意です。



■吊り上げ

家の外側(ペランダ等)から吊り上げて搬入できる場合があります。

家の前の道路や吊り上げ場所によってできるできないや、料金が変わります。

基本的に一度したいをしてからの手配となります。